

東雲(しののめ)

vol.42(283)

毎年長いようで短い？夏休みが終わり、新学期が始まりました。受験生にとっては天王山ともいわれる夏休み、それぞれに努力し夏期講習ではしっかりがんばってくれていました。今年は特に夏休みで復習を完璧にするのではなく、もう少し長い時間をかけて復習していくように時間を組みました。まだまだ本番はこれからです。来年の春まで今の調子で頑張っていきましょう。ただ、これからはまた学校の授業が始まります。今までのようにすべての時間を復習に充てることはできなくなります。定期テスト対策の勉強も必要になりますし、上手にバランスを取ることが大切です。実際に勉強を進めていくと、完璧と思えた自分の勉強計画が崩れていくこともあるでしょう。そんな時は、気づいた時点で立て直すのが一番。困ったことは何でもフォローします！



また、2学期は中学・高校とも様々な学校行事が予定されています。昨今の自粛ムードの解禁から察するに、久しぶりに例年通りに行事が行われることでしょう。夏休み明けで「休みボケ」のまま、学校へ行っていれば知らないうちにどんどんカリキュラムは進んでいきます。授業に遅れないように、ちゃんと先生の授業には耳を傾けましょう。そのためにも、睡眠とバランスのいい食事を、少しでもいいので心掛けてください。体が元気だと、勉強も学校行事も力を出しやすくなります。これまで我慢してきた分、たくさん素敵な思い出がつかれますように！

ここまで手紙を作って、次は何を書こうかな？と、考えていたところで日本の南の海上で台風11号が発生したとのニュースがありました。ようやく新学期・・・という時を狙ったかのような台風の発生は、「夏休みがまだ終わって欲しくない～！」という切実な子ども達の願いの結晶のようにも感じましたが、どうやら・・・「もういいでしょう？ そろそろ学校へ行きなさい」という親御さんの希望の方が強かったようで、この辺りは台風の直撃はとりあえずは無いようです。ただ、最近たまにある今までの台風には無いような少し変わった進路をとるようで油断はできないので注意してください。

時間は戻りますが、少し夏休みの思い出など・・・今年も自粛ムードのあおり？を受けて、例年行ってきました合宿は行いませんでした。私にとっては、昨年同様のおとなしい夏休みでした。そんな中でも思い出と言えば、名古屋を離れていった卒業生たちや大学の友人と久しぶりに顔を合わせたことでしょうか。

大学一年生になった卒業生たちは相変わらず元気一杯で充実した毎日を送っているようでした。今年の春から始まった新生活にもすっかり馴染めたようで新たな自分の居場所をしっかりとつくりけているようでした。

塾の入り口に貼ってあったポスターの劇団に入って東京でミュージカルに励んでいる彼女は素晴らしい舞台を見せてくれました。当日、観覧に訪れていた多くの観衆に大きな感動を与えていました。私も明日への活力をしっかりといただきました。

大学の同級生との会話は、一瞬であの頃に戻してくれます。みんなが今は当たり前顔を会わせている友達が、何十年後には今に戻してくれる生きたタイムカプセルになることでしょう。今のお友達を大切にしてください。ただし、当時の友達は当時のイタ～イ思い出も連れてくるので気をつけてください(笑)

来年は、以前のような合宿ができればいいな～と思っています。

さて、2学期開始早々には休み明けの課題テスト、蟹中では9月の始めに定期テストが行われます。休み明けの課題テストに対しては、夏休みの課題の見直しを重点的にやって(ていねいな復習が必要です)、定期テストに対しては夏休み前に学校で学習した事柄をもう一度、確認することが大切になります。特に夏休み中に宿題をやるのに精一杯だった人はきちんと準備するように！夏休み前に学習した所は、例年目の前にせまった夏休みへの意識が高いせいか？みんなの記憶も薄くなりがちなようです。テスト対策セミナーも予定しています。ちなみに8月のお手紙にも同じ案内は入れてあります。自分一人では不安だなという人や、きちんとした学習時間を作りたいという人は是非参加してください。申し込みの紙が出せていないという人は、当日のいきなりの参加でも大丈夫です。

